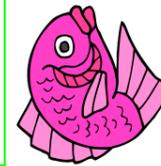




# 自治協議会だより 北崎 (第29号)

発行日: 令和 6年 2月 1日 発行者: 北崎校区自治協議会



\*北崎校区自治協議会ブログ  
URL⇒<http://kitazakijichi.blog.fc2.com/>  
検索ワード⇒北崎校区自治協議会  
\*Facebook \*Instagram  
検索ワード⇒北崎よかとこ隊



こちらを讀取ください

## 一福岡市関係局との意見交換会を開催一

令和5年12月22日(金)  
北崎校区自治協議会  
会長 高橋 吉文



市の関係部局と校区の各役員等が第12回目となる意見交換会を北崎公民館において開催しました。コロナについては、令和5年5月8日以降第5類となったことからメンバーは従前に戻して行いました。

意見交換をした内容の主な点は以下の通りです。

1. 活性化の新たな担い手となる民間施設の立地促進について(企画調整部)
  - (1) 概要は、地域産業の振興に寄与する施設の立地を可能とする制度を平成28年6月より運用開始(市街化調整区域の規制緩和)
  - (2) 情報発信等により民間事業者のビジネス展開を促すとともに地域の活性化の新たな担い手となる事業者誘致に取り組む。⇒北崎への相談件数は勝馬・志賀島・今津・能古島・曲淵・脇山・内野等に比べ38件にのぼり一番多い。
  - (3) 進出事業者
    - ①宮浦地区 チルアウト(合同会社M&N)
    - ②唐泊地区 唐泊ストア((株)フロンティアアドバンス)
    - ③二見ヶ浦地区 糸島海鮮堂((株)福飯)、二見ヶ浦ホテル(立地ライズ(株)他)
    - ④西浦浜地区 かずら(個人事業)
2. 海辺を活かした観光振興について(地域観光推進課)
  - (1) 概要は、海辺の観光周遊コースの形成や、交通混雑対策を含む立ち寄りスポットづくりなど、自然環境と調和した持続可能な観光振興に向け、ソフト・ハード面から取り組む。
  - (2) 主な取り組み(立ち寄りスポットの整備)
    - ①事業者 ⇒(株)デジサーフ
    - ②施設の主な機能 ⇒ 駐車場(57台)、情報発信、トイレ・休憩スペース、観光サービス
    - ③今後予定 ⇒ 令和7年3月供用開始予定
  - (3) レンタサイクルの導入補助
3. 海づり公園を活用した活性化事業について(水産部漁港課)
  - (1) 概要は、FukuokaWestCoastの魅力をアピールする立ち寄り拠点になるようリニューアルを実施し、地域の観光振興・地域活性化を推進する。
  - (2) 取り組みの方向性と状況
    - ①料金所・事務所棟の移築等 ⇒ 現在の位置からもっと海側へ移築し、公園内への路線バスの乗り入れや釣り客の荷物の積み下ろしスペースを確保する。
    - ②緑地部・海浜部の活用 ⇒ 釣りの利用者だけでなく、様々な目的の人達が立ち寄れる施設とする。
    - ③令和5年11月17日~11月26日迄の間、棧橋等のライトアップイベントを開催した。
    - ④建築・設備の実施設計並びに砂浜整備工事は令和5年10月完了。潜堤整備工事は令和6年1月完了予定。
4. 農山漁村地域における農林水産業の振興事業について(農林水産政策企画課)
  - (1) 概要は、地域の特色や特産を活かした農林水産関連ビジネスに新たにチャレンジするプレイヤーを発掘し、新たな取り組みの自走・定着を図る。
  - (2) 取り組み ⇒ シングルシード方式養殖による唐泊恵比須かきの国内外でのブランド力向上や売上向上を図る。又、唐泊支所と酒蔵三井の寿による「海中熟成酒」製造に取り組んだ。「海中熟成酒」は来年度も継続して増産する予定。
5. 定住化促進について(地域計画課)は別項目に取り上げているので省略。

その他、イノシシ対策や市道草場線(令和5年度完成・7月末開通)、市道宮ノ浦線(令和6年度完成予定)の事も説明がありましたが、紙面の都合上省略致します。

以上の通り行政各部門から説明がありました。地域としてはこれらの事以外にも特有の課題もあることから要望すべき点は率直に話しをしております。今後共、色々な課題解決のため行政側とはよく話をしていきたいと思っております。

## 「定住化促進」未来ある北崎へ 一北崎を考える会一

北崎を考える会運営部会  
運営部長 板谷 一之



北崎校区では、他校区と比べ著しい高齢化の進行や年少人口(15歳未満)の減少等により、地域コミュニティの衰退が懸念されています。一方で市街化調整区域は、無秩序な市街化を抑制し、農林水産業に必要な土地の確保や自然環境の保全を図るため、建築行為は原則許可制とされており、限られたものしか建築できません。このため、福岡市では、市街化調整区域での地域コミュニティの維持・活性化のため、地域からの申し出により一定の要件を満たす場合に限り、「誰でも住宅の建築や賃貸が可能となる制度(区域指定型制度)」を平成27年に創設しました。これまで西浦岡(令和元年)と小田(令和2年)において区域指定を行い、宮浦・畑中・唐泊町内会においても、制度活用に向けて下記のとおり取り組んできました。

### 一取り組み状況一

- |      |   |
|------|---|
| 令和4年 | 6月28日 「区域指定型制度」について役員を中心とした合同勉強会を実施           |
|      | 9月17日 「区域指定型制度」について合同勉強会を実施                   |
|      | 10月 区域内所有者へ「区域指定型制度」の内容と申し出予定範囲等について周知を実施     |
| 令和5年 | 1月 地区外所有者へアンケートを送付し、「区域指定型制度」の申し出について全員に了承を得る |
|      | 2月19日 各町内会の集会において「区域指定型制度」について勉強会を実施          |
|      | 3月28日 宮浦・唐泊町内会の総会に「区域指定型制度」の申し出を行うことについて決定    |
|      | 7月2日 畑中町内会の臨時総会において「区域指定型制度」の申し出を行うことについて決定   |
|      | 10月2日 「区域指定型制度」の申出書を提出                        |
|      | 11月29日 市・業者・宮浦・唐泊・畑中町内会で空き家・空き地調査を実施          |

今後の取り組みとして、空き家・空き地調査で判明した所有者にアンケートを配布し活用を促すとともに、移住希望者へリーフレット等を使って移住定住を図りたいと思っています。自治協議会としては、移住希望者に対して相談に乗れる体制作りを進めていき、地域全体が移住者をあたたかく迎え入れ、協力し合える北崎を目指していきたいと思っています。

## 北崎校区老人クラブ連合会

校区老人クラブ連合会  
会長 鬼木 康弘



新型コロナウイルスの感染も少し落ち着き、日常を取り戻しつつあります。老人クラブもやっと今年から行事を始めました。6月のダーツ大会に続き、9月23日(土)にグラウンドゴルフ大会を4年振りに開催しました。グラウンドゴルフはゴルフをアレンジした軽スポーツで誰でもどこでも気軽に老若男女を問わず楽しむ事の出来る最高のスポーツです。当日は前日からの雨も上がり風涼しく最高のスポーツ日和でした。各町内より21チーム(1チーム3名)参加。午前8時、前回優勝の宮浦チームよりトロフィーの返還、小田Aチーム対唐泊Aチームで試合開始となりました。大きい声、小さい声、拍手、笑顔の中、楽しい半日でした。試合結果は、優勝小田Bチーム、2位小田Cチーム、3位畑中Aチーム、ブービー賞宮浦Aチーム、ホールインワン賞 小田 山方慶子さん1人だけでした。誰にでも出来るグラウンドゴルフを通じて、人と人の触れ合いを深め、交流を図り今後地域行事の発展に貢献していけたらと思います。選手並びに応援の皆さまお疲れ様でした。



# 男女共同参画をすすめる会

北崎校区男女共同参画をすすめる会  
会長 岩城 友子

## 【第5回】女と男の社会学『ものづくり』～ 男の料理教室 ～

2024年を迎えましたが、元日に能登半島地震、2日には、羽田空港での航空機事故と先行きが不安になる幕開けとなりました。しかしながら丙辰の運勢は、6年半から7年間続いた「闇」が終わる「解放の年」であり、来年をよい年にするための始動の年だそうです。努力してきた人ほど大きな幸せをつかめる運気ということですので、思い切って目標に向かって進みたいものですね。

さて、12月の「ものづくり」は「男の料理教室」を実施しました。参加者は、一般の方が2名、各町内の三役の方が6名で、メニューは「親子丼、小松菜の明太マヨ和え、さつま芋とリンゴ煮、味噌汁」でした。料理経験がない方がほとんどでしたが、手際よく楽しそうに作られていました。お米のとぎ方、衛生面についても管理栄養士の藤野先生にご指導いただきました。やり方を知ること、苦手意識がなくなり、ハードルも下がった気がしました。また、ご自身で作った料理は、ことのほか、おいしく感じていただけたと思います。

参加された感想をお聞きしたところ、「また、参加することがあれば、違うメニューを勉強したい」「魚を捌いて盛り付けまでやってみたい」とやる気を感じました。後日、「自宅で作って家族に食べてもらった」「参加した後すぐに、白米を炊かざるを得ない状況になり役に立った」という声も耳にしました。たまには、男性に食事を作っていただけだと男女共同参画の目的を果たした気がします。もちろん、常々やっておられる方は、引き続きお願いいたします。

そもそも今回は、なぜ男性限定の内容にしたかといいますと、イベントの内容、日時については、できるだけ、みなさんが参加できることを考慮してやっておりますが、どうしても、男性の参加が少ないために、男女共といいながら、男性の意見をお聞きするチャンスがなかったためです。そこで、今回の男の料理教室の後に、参加いただいた方々と「北崎校区男女共同参画をすすめる会」を継続していくためにディスカッションをさせていただきました。

現在の男女共執行部として、疑問に思っていたことがあり、質問を投げかけ、参加者に回答していただき、率直なご意見をいただきましたので、これからの活動に役立てていきたいと思っております。スローガンである『集い・楽しく・学ぶ』を念頭におきながら、地域のみなさんが、気軽に参加できるようなイベントを企画していきたいと思っております。

婦人会の前身が男女共ではありません。年齢、性別を問わず参加していただける会です。委員として、やってみたいという方は、いらっやいませんか？ 難しく考えず「多様性のある北崎校区」をつくるために、自治会の中のひとつの組織として活動していきたいと思っております。そのためには、自治会をはじめ、校区のみなさんのご協力を切望いたします。

今年も、よろしくお願いたします。



# スポーツ振興会

校区スポーツ振興会  
会長 井上 弘志

## ・・・校区親善インディアカ大会・・・ 10月15日(日)午前9時 北崎小学校体育館

新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年～4年度まで中止となっていました。今年は何とか実施することができました。インディアカを通して相互の親睦交流を深め、健康で明るく豊かな地域づくりのためのスポーツとして推進されています。参加チームは7町内（男子の部6チーム、女子の部4チーム、混合の部6チーム）が参加し、行われました。試合結果は、男子の部：優勝西岡・準優勝小田、女子の部：優勝畑中・準優勝西岡、混合：優勝西岡・準優勝西浜、総合優勝は西岡でした。参加された皆様、お疲れ様でした。これからも続けていきたいと思っています。

## ・・・西区スポーツフェスタ2023・・・ 10月22日(日)午前9時 今津運動公園多目的グラウンド

校区選出による対抗競技として、グラウンドゴルフ（8ホール2チーム）・屋外ペタンク（男女各1チーム）・モルック（男女各1チーム）・その他ストレッチ運動やニュースポーツ（ラダーゲッター、ディスクゲッター）体験が実施されました。結果は、残念ながら北崎校区チームは頑張っておられましたが振るわなかった様でした。しかし、グラウンドゴルフでは参加者の柴田さんがホールインワン賞を獲得されました。

スポーツレクリエーション活動の普及・振興を図るとともに、校区相互の親睦融和を図り、もっと明るく和やかなコミュニティづくりを推進することを願っています。

## ・・・今後の大会について・・・

☆第33回西区親善インディアカ大会 令和6年2月4日(日) 西体育館  
各校区の代表チーム（男子・女子・混合・シニアの部）による対抗戦が行われます。



# 福岡マラソン 2023

11.12(日)

2023年も盛り上がりました、福岡マラソン！



# 第42回北崎校区文化祭

— 主催 北崎校区自治協議会 北崎公民館 —

作品展覧会：10/28～30 北崎公民館  
演芸大会：11/3 北崎小学校体育館

多くの方々のご来館・ご来場ありがとうございました。並びに、展覧会への作品出品、演芸大会出演へのご協力・ご参加いただきありがとうございました。一部ですがその様子をご紹介します。



校区自治協議会ブログ『北崎よかとこ隊』もぜひご覧ください！